

阿武町で無角和牛の「山口型放牧」を実施

萩農林水産事務所

1 実施場所

阿武町

2 放牧時期

令和4年3月20日から

3 取組内容

国道191号線沿い、阿武町奈古地区宇久集落の面積約30aの休耕地で無角和牛を用いた「山口型放牧」を実施しています。

阿武町では、ABUキャンプフィールドに訪れたキャンプ客向けに無角和牛ツアーを実施しております。阿武町の中心部から程近く、また国道にも面している訪れやすい場所に無角和牛を放牧することで、車窓から無角和牛を見かけることができ、人々に「阿武町には無角和牛がいる」という認識をもってもらうことが目的です。

また、牛の存在は有害鳥獣による農林作物の被害抑止や耕作地の維持管理など、様々な役割を担っています。

かつて農村では当たり前だった、人々と牛が共存して暮らす美しい景色が、宇久集落で再現されています。

4 写真

